

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

地域、結び直す「子ども食堂」

みんなで楽しく温かいご飯を食べる地域の居場所、「子ども食堂」。子どもたちに無料で食事を提供する、この市民の活動が、今、西東京市で広がりをを見せています。市内在住で、講座の講師を務めた赤石千衣子さん（しんべるまざあず・ふおーらむ理事長）にお話を伺いました。

子どもの貧困が問うもの ひとり親家庭の現状から

「子ども食堂」は、経済的な理由から十分な食事を摂ることができなかつたり、親が忙しすぎてひとり親で食事をしたりする子どもに対する支援として始まりました。現在、日本では、子どもの6人に1人は相対的貧困（注）の状況にあります。特にひとり親家庭の子どもの場合、2人に1人は貧困状況にあります。子どもの貧困は、子どもが育つ世帯の貧困の問題であり、親たちの貧困問題です。ひとり親家庭が貧困状況にあるのは就労収入が低いために世帯収入が低いから。にもかかわらず、十分な社会保障が届いていないからです。

日本では、高度経済成長期に、長時間労働する夫と無業あるいは家事補助的に働いて家事育児介護をすべて引き受ける妻、子どもという家族を標準モデルとする男性稼ぎ主システムができあがり、男性には安定的雇用と妻を扶養できる賃金が保障されてきました。OECD（経済協力開発機構）の資料によると、子育てをしている男女の賃金格差は男性を100とすると女性は39で、格差は先進国の中で最大です（2012年）。賃金格差は、ひとり親家庭の中でも特に男性稼ぎ主に頼れないシングルマザーの生活を直撃します。



（注）「相対的貧困」
収入から税金や社会保険料などを差し引いた可処分所得を世帯員数の平方根で割った値である等価可処分所得が、全人口の中央値の半分より低い場合を指します。



市民の活動が支えるもの
今、全国的に広がっている子ども食堂はとも貴重な取り組みだと思えます。しかし、行政が、子ども食堂の支援をええしていれば子どもの貧困対策になるという認識を持つのは間違いです。行政による子ども食堂への支援は、場所の提供などに留まっていた方がいい。ブームだからかもしれないが、子ども食堂には農家の方が作物を提供してくれるなど、さまざまな地域の支援がどんどん入ってきています。そういった市民の自主的なものでまかなっているのが本来の形だと思えます。自治体の子ども貧困対策には、子どもの育つ世帯の問題を解決する視点、収入増をどう実現するかという視点がなければなりません。やはり行政には個別の人を支援する責務があります。手当の支給もそうですし、親とつながって抱えている問題を解決できるように支援するソーシャルワークなど、いろいろな道が考えられると思います。子ども食堂は社会の構造的な問題をすぐに変えるような仕掛けではないと思えます。しかし、そういった市民主体の支援が活

性化するとは、公的な支援につながらないでいる方の、ある種の生存を守っていくのかなと思えます。
子ども食堂は、さまざまな可能性を秘めています。子どもは、何で家族がしなくてはならないという社会の中で、何か困ったことがあった時に頼れたり、訴えたりできる親以外の大人とのつながりを持つことが、子どもにとって大切なことだと思えます。同時に、孤立している高齢者や引きこもりがちの方の居場所にもなっていて、子ども食堂が意図していなかった、地域の中の結び直しているような機能も持っていると思えます。フォーマルな組織ではないので、困っている人がいた場合に受け入れやすい。「近所にあまり食事を摂れていないお年寄りがいる」といった話が実際に寄せられている子ども食堂もあるようです。運営している方たち自身もみんながそれぞれ事情を抱えている中で、ちょっとした力を貸すことで、自分自身の問題もどこかで共有できる。子ども食堂にはそういった機能が含まれていると感じています。
今回、公民館主催講座がきっかけで、こういった多機能な地域のつながりを内包しようという支援が盛り上がっていったことは、誇っているのではないかと思います。私も所属団体で「ひとり親家庭のサポーター養成講座」を行っています。どうしてこのようになっていくのかと、相談・支援をしていくとどういふことなのかなど少しずつ学びながら、つながりを作っていくのがいいのではないかと思います。

市内にひろがる子ども食堂 ～きっかけは公民館～

田無公民館では、平成26、27年度に、社会問題講座「子どもの貧困に向きあう地域をつくる」[同パート2]を実施しました。学ぶ中で自分に何ができるかを考え合った26年度の受講者は、講座終了後、サークル「西東京わいわいネット」を立ち上げ、27、28年度の同公民館主催事業（子ども食堂「わいわいクッキング」）に協力しています。

公民館が把握しているところでは、現在、市内には子ども食堂が5カ所あり、それぞれの方法で子どもたちを受け入れています。自分を受け入れてくれるおばさんやおじさんと出会う子どもたちにとっての居場所は、地域の中に新しいつながりを生み出しています。

<p>① わいわいクッキング 田無公民館 地下実習室 (南町5-6-11)</p>	<p>② 木々子ども食堂 コミュニティーレストラン木々 (保谷町6-25-1) 042-425-6800</p>
<p>③ 放課後キッチン・ごろごろ(H・K・G) ほっとハウスみどり (緑町2-20-8) 042-466-3323</p>	<p>④ ねんりん子ども食堂 サポートハウス年輪 (田無町5-4-8第一和光ビル1F) 042-466-2216</p>

※芝久保町には、「しばくぼー」があります。

写真で見ると、いまむかし
保谷工場

保谷工場(昭和35～41年ごろ)
西東京市中央図書館地域・行政資料室所蔵

現在の下保谷2丁目

昭和16(1941)年、保谷町下保谷(現西東京市下保谷)で「東洋光学硝子製造所」として創業。その後、何回かの変更を経て、昭和35年、商号が「保谷硝子」になりました。現在はHONYA株式会社。保谷工場の敷地は、昭和41年に売却されました。

谷戸 谷戸の自然と歴史・文化を学ぶ講座Ⅱ
谷戸の歴史を訪ねて

谷戸地域周辺の歴史を探りましょう。
 ※今回の参加者有志で、来年度の歴史講座を企画します。

場 ①谷戸公民館②谷戸周辺
対 市内在住・在勤・在学者
定 20人(申込多数の場合は抽選)
申 11月11日(金)12時までに電話かメールで谷戸公民館へ



回	日時	内容	講師
1	11/22(火) 14時~16時	地元農家が語る谷戸周辺地域の今昔(祖父母から聞いた話、子どものころの話など)	保谷隆司 (市内農家・保谷ばやし保存会会員)
2	11/29(火) 10時~12時	歴史散歩 田無のルーツ「谷戸」を訪ねる	近辻喜一 (田無地方史研究会代表)

芝久保 ちいさな展示会
サークル「はなみずき」作品展
「がまくちポーチ・タッセルetc」

時 11月1日(火)~11月25日(金)
場 芝久保公民館

芝久保 創作体験講座
篆刻のたのしみ

ひとつの文字にじっくり向き合うものづくりの楽しさを体験します。

時 11月16日・11月30日・12月7日
 水曜日14時~16時
場 芝久保公民館
対 市内在住・在勤者
定 10人(申込順)
内 ①~③の文字・図像からひとつ選んで石に写して彫り、印を作る
講 土田古柊(篆刻の会代表)
¥ 1,000円(材料費)
申 11月7日(月)10時から電話で芝久保公民館へ



柳沢 まちづくり講座②公開講座
地球は大丈夫？
地球温暖化と異常気象

電気と地球温暖化の関係について考えませんか。

時 11月21日(月)14時~15時半
場 柳沢公民館
定 25人(申込順)
講 田代大輔(気象予報士、防災士、元NHK気象キャスター)
申 電話で柳沢公民館へ

柳沢 第55回
ロビーコンサート

時 11月19日(土)
 19時~20時半
場 柳沢公民館
出演団体(出演順)
 ソネット(合唱)
 オカリナー柳沢(オカリナ)
 LOVE²クラリネット(クラリネット)
 ※当日、直接会場にお越しください



芝久保 障がい理解する講座
地域で共に生きるために

障がいがある人、ない人が、よりよく生活するために必要なことを、さまざまな視点で考えてみませんか。

時 14時~16時
場 芝久保公民館
対 市内在住・在勤・在学者優先
定 25人(申込多数の場合は抽選)
申 11月8日(火)17時までに電話かメールで芝久保公民館へ



回	月日	内容	講師
1	11/15(火)	相模原の事件から人権について考える	佐田光三郎(障害者と家族の権利を守る都民連合会事務局長)
2	11/22(火)	地域で暮らす中途障がいのある人のいまを知る	やだ 節田裕子(社会福祉法人武蔵野生活リハビリサポートすばる)
3	12/2(金)	パソコンで豊かな生活をつくる(視覚障がいがある人への支援)	まるやま 圓山みち子(NPO法人スラッシュ代表)
4	12/13(火)	人権保障としての法整備を学ぶ(差別解消法など)	佐田光三郎
5	12/20(火)	講座全体の振り返りや共有のための意見交換	担当職員 ほか

芝久保 高齢者対象講座
身体づくりと自然散策!

健康維持のため、音楽を感じて楽しく身体を動かしゲーム感覚で脳トレーニング。笑いでリラックスです。最終日には自然に触れる市内散策に出かけます。

時 ①11月7日(月)②11月14日(月)
 ③11月21日(月)④11月29日(火)
 10時~12時
場 芝久保公民館
対 おおむね50歳以上の市内在住者
定 25人(申込多数の場合は抽選)
講 ①~③中野みゆき(健康体操指導員)④中村賢司(西東京自然を見つめる会代表)
申 11月4日(金)12時までに電話かメールで芝久保公民館へ



芝久保 地域でつくる教育ネットワーク講座
子どもの今を
「子どもの貧困」から考える

子どもの貧困とは何か、なぜ起きているのか、子どもの貧困対策や支援の取り組みについて学びます。

時 ①12月3日(土)②12月10日(土)
 14時~16時
場 芝久保公民館
対 市内在住・在勤・在学者優先
定 30人(申込多数の場合は抽選)
講 ①②増山 均(早稲田大学文学学術院教授)②大田なぎさ(スクールソーシャルワーカー)
協力 キルト・ネットの会、芝久保公民館利用者連絡会ほか
申 11月25日(金)12時までに電話かメールで芝久保公民館へ
 ※地域でつくる教育ネットワーク講座は青少年が安心して暮らせる地域づくりを目指しています。



ひばりが丘 防災講座
家庭の防災・地域の防災
~本当に必要な備えとは?~

いざという時慌てないために、災害時の課題を掘り起こし、備えにつなげましょう。『東京防災』から備えの基本を学びます。

時 12月3日(土)10時半~12時半
場 ひばりが丘公民館
対 市内在住・在勤・在学者優先
定 20人(申込順)
内 ①東京防災学習セミナー(『東京防災』から学ぶ首都直下地震等への備え、マンション・集合住宅の防災対策)②参加者情報交換
講 佐藤 正(一般財団法人自衛隊援護協会事務局長)
持 『東京防災』(東京都防災ブック)
申 11月2日(水)10時から電話かメールでひばりが丘公民館へ



柳沢 ムービールーム柳沢

場 柳沢公民館
申 当日、上映30分前から受け付けをします。直接視聴覚室までお越しください。上映時間前に入場にご協力をお願いします。
定 50人(先着順です。定員に達した場合、入場をお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。)

「許されざる者」
 (2013年/日本/2時間15分)
 11月9日(水) 14時~

監督:李 相日
 出演:渡辺 謙 柄本 明 ほか

「許されざる者」
 (1992年/アメリカ/2時間11分)
 11月25日(金) 19時~

監督:クリント・イーストウッド
 出演:クリント・イーストウッド ジーン・ハックマン ほか

【協力:西東京シネマ倶楽部】

「西東京市在住の若手映画監督の作品上映会 ~上映とトーク~」

「西東京市民映画祭・自主制作映画コンペティション」で受賞経験のある西東京市在住の3人の監督の作品を上映し、お話を伺います。

時 11月5日(土)13時半~16時半
定 80人(先着順)

長尾 雄一郎監督 「CHRONO(クロノ)」(2012年 シネマ倶楽部特別賞受賞)
 日原 進太郎監督 「パン屋の息子」(2015年 優秀作品賞受賞)
 リ・キュークン監督 「犬の夢」(2015年 アニメ優秀作品賞受賞)



第34回

～笑顔でつなぐふれあいの“わ”～

芝久保公民館まつり

11月26日(土)・27日(日) 9時～17時 (27日は16時まで)

「笑顔でつなぐ ふれあいの“わ”」をテーマに「まつり」を開催します。サークルのみんなと、中学生ボランティアが、笑顔でお迎えます。

発表の部 子どもコーナー 体験コーナーの部

- ◆26日(土) 視聴覚室
・コーラス(コール・ドルチェ) 13:30～14:05
・コーラス(TTG森のくまさん合唱団) 14:10～14:45
・ウクレレとフラ(赤いレイ) 14:50～15:25
◆26日(土) 和室
・小倉百人一首カルタ取り(田無百人一首の会) 13:00～16:00

- ◆26日(土) 図書館おはなしコーナー
・おはなし会(かにむかし)13:00～14:00
◆26日(土) 保育室
・絵本読み聞かせ(Ring Ring) 15:00～16:00
◆26日(土)・27日(日) ・スタンブラリー10:00～15:00

- 1階ロビー
◆26日(土)・27日(日) 工作体験(西原自然公園を育成する会、西東京自然を見つめる会) 10:00～16:00
◆27日(日) プラバンでキーホルダー作り(はなみずき) 10:00～15:30

展示の部

- ◆26日(土)・27日(日)
・展示と工作 (西東京自然を見つめる会、西原自然公園を育成する会、「エコで革小物を」芝久保教室)
・キルト展示 (フレンドシップキルト・オードリー)
・陶芸作品 (陶芸ポエム、陶久会、陶美会、陶遊会、陶和会、窯友会、土窯クラブ、陶酔会、陶心会、風楽土)
・水彩、油彩作品 (パレットの会、彩美会)
・木工作品 (WOOD遊、木工クラフト)
・活動紹介と展示 (都市計画道路田無3・4・7を考える会、だいすき西東京の会、ラマーミツルの会、「エコで革小物を」芝久保教室)
・保育サークルの展示 (ハッピークローバー、はなみずき)

いごいのコーナー

- ◆26日(土) 10:00～16:00・27日(日) 10:00～15:00
・コーヒー、紅茶、ジュース、パン(芝久保公民館利用者連絡会)
・エスニック屋台 (西東京市国際交流協会)
・綿あめ(田無第三中学校PTA)

2階ロビー

- ◆26日(土) 木工体験 ブローチ等(WOOD遊) 10:00～16:00
◆26日(土)・27日(日) 革小物製作体験(「エコで革小物を」芝久保教室) 10:00～
◆27日(日) パッチワーク体験 なべつかみ(フレンドシップキルト・オードリー) 10:00～16:00

路上ライブ

- ◆27日(日) 公民館前
・よさこいソーラン(TANASHIソーラン会) 12:10～12:25
※よさこいソーランの演技は、警察署の道路使用許可に基づき芝久保公民館前の道路で行います。車などの迂回のご協力をお願いします。

体験・イベントコーナー

- ◆27日(日) 視聴覚室
○空気であそぼう「新聞紙ドーム」 10:00～12:00
～みんなでドームに入ろう～
○エンジョイ 里山タイム
◎あそびタイム 13:00～13:50 小学生50人
「草木染、カプトムシ・クワガタ工作、その他」
◎映画タイム 14:00～15:00
*「さくらとサクリン～雑木林のひみつ～」ほか

視聴覚室

- ◆おうちで出来る気功(だいすき西東京の会) 10:00～11:45

おちゃわんリサイクル(2階ロビー)

不要食器類(お茶碗、お皿、小鉢、湯飲みなど)を回収します! ガラス器、土鍋、花瓶、自作品は受け取れません。回収してもう一度粘土にします。壊れたり、使わなくなっている食器をお持ちください。

バザーと応援募金(2階ロビー)

福島県新地町の「しんちまち生涯学習フェスティバル」に応援募金を届けます。

主催 芝久保公民館まつり実行委員会・芝久保公民館 協力 芝久保図書館

☆駐車場はありません。車での来館はご遠慮ください。

※詳しくは、各公民館に配布してあるプログラムでご確認ください。

※27日(日)9時から、市内農家団体による市内産野菜の頒布があります。

芝久保 子ども体験講座

空気であそぼう「新聞紙ドーム」

空気のひみつを学んで、ドームをつくらう。科学好きな子募集! 時 11月27日(日) 10時～12時 場 芝久保公民館 対 市内在住の小学生 定 20人(申込多数の場合は抽選) 講 土井美香子(NPO法人ガリレオ工房理事) 申 11月7日(月)12時までに電話かメールで芝久保公民館へ



谷戸 ロビーミニ講習会

色と遊ぶ～パステルシャインアート～

パステルを削って、指やコットンで描く簡単なアートです。色遊びでイメージをつかみ、クリスマス柄で癒されます。 時 11月25日(金)10時～12時 場 谷戸公民館 対 市内在住・在勤・在学者 定 6人(申込多数の場合は抽選) 講 田辺妃登美(パステルシャインアートインストラクター) 料 250円(材料費) 申 11月17日(木)までに電話かメールで谷戸公民館へ



谷戸 地域課題を考える講座

生きる力をつける! 子ども防災講座

災害が起きて電気やガス、水道が使えなくなったら…。そんな時でもできるお米の炊き方を教えてもらおう! 時 12月10日(土)10時～12時半 場 谷戸公民館・西東京いごいの森公園 対 市内在住の小学生(小学校3年生以下は保護者同伴) 定 20人(申込順) 講 小野修平(ジョージ防災研究所代表・防災アドバイザー) 持 お米1合 申 11月2日(水)9時から電話かメールで谷戸公民館へ



谷戸 地域防災・安全講座

いざという時に動けるように

AED講習、初期消火訓練、通報訓練のほか、首都直下型地震シミュレーション映画を見ます。訓練後、アルファ米の試食をします。 時 12月3日(土)12時～13時45分 場 谷戸公民館 対 市内在住・在勤・在学者 定 30人(申込順) 協 西東京消防署、田無警察署 申 11月2日(水)9時から電話かメールで谷戸公民館へ



福島第一原発事故の生き証人・被曝牛を飼っている講師と共に「原発と命」の問題に向き合い、生き方・あり方を考えます。 時 11月20日(日)14時～17時 場 柳沢公民館 定 120人(先着順) 講 吉澤正巳(希望の牧場・ふくしま代表) 料 100円(資料代) 申 柳沢公民館 042・461・3246

あなたの健康と太極拳運動について 田無太極拳愛好会 あなたの元気な健康寿命を大きく延ばしましょう。太極拳運動24式の講演と実技会です。初心者大歓迎。 時 11月15日(火)13時半～16時 場 田無公民館 定 30人(先着順) 講 下田照美(日本太極拳クラブ協議会指導者) 申 河村公 042・469・3440

市民企画事業 彫刻家のエリに作られた小人たちは、毎日毎日、金色の星シールと、灰色のだめ印シールをお互いに貼りつけあって暮らしていました。そんな中、灰色シールをいっぱい貼られたパンチネロは、金色シールいっぱいの子から笑いものにされたりして、自分の存在を肯定できず、家から出にくくなります。 悩んだパンチネロがエリに会いに行くと、エリは「シールが付くようにしているのは、おまえ自身だ」として、「一人ひとりを別々な個性で、それぞれ特別な価値ある存在に作った」と話します。

予告 柳沢公民館フェスティバル ヤギフェス!! Vol.6 ～つながるやぎさ輪～ 地域の若者たちの発表の場「柳フェス!」から全世代が参加するイベント「ヤギフェス!!」へ。ステージ発表、展示、体験コーナーなど準備中です。どうぞお楽しみに!! 詳細は12月1日号で! 時 12月4日(日)10:00～17:00(予定) 場 柳沢公民館

メールでの講座申込方法 アドレス: 1面参照 件名: 講座名 ふりがな 本文: 氏名・電話番号・住所・年代 ※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。

『たいせつなきみ』 マックス・ルケード作、セルジオ・マルティネス絵、本ハート・豊子訳、いのちのこぼれ社刊 清水ひとみ(柳沢在住)


記事の冒頭に「みなさん、こんにちは」が記されています。まちがいはありません。解答は2面下。

まちがさがし

11月1日 灯台記念日

1868(明治元年)年のこの日に、日本初の洋式灯台である観音崎灯台(神奈川県横須賀市)が起工されたことを記念して、1949(昭和24)年に海上保安庁が制定しました。

てりやき・じょんず(住吉町在住)




※タッチの違いや色の濃淡はまちがいに含まれません。

サークルから 催し物案内

西東京市平和美術展

平和美術展

平和の尊さを忘れず、核廃絶の一日も早い実現を願い、平和だから描ける、書ける、写せる、創れる作品をぜひご覧ください。

11月7日(月)～13日(日) 9時～20時(初日10時から最終日16時まで) / 柳沢公民館 / 神中 ☎042・423・6258

第26回ふれあい写真展

ふれあい協議会写真クラブ 恒例となっておりますふれあい写真展も回を重ねて26回目となりました。力作ぞろいです。ぜひお出かけください。

11月11日(金)～15日(火) 10時～17時(初日11時から) / 保谷駅前公民館 / 福岡 ☎03・3925・2238

手作り絵本展

田無絵本を考える会

文・絵・製本、すべて自分たちで制作しています。ぜひ、気軽に手にとってみてください。

お待ちしています。

11月14日(月)～17日(木) 10時～17時 / 田無庁舎2階展示コーナー / 萩原 ☎042・464・2020

子どもに迷惑をかける終活

遺言、相続、後見セミナー / 豊かな老いじたくを考える会 / 老後は病気、介護、相続など心配がいろいろ。遺言作成、相

続手続き、成年後見などの個別相談にも応じます。

基礎：11月22日(火) 10時～12時 / 応用：11月25日(金) 13時～15時 / 田無公民館 / 講師：原孝雄・中野浩太郎(NPO終活支援センター) / 要予約 / 有馬 ☎090・8809・4617

第44回 西美術展

西東京美術会

和洋絵画、美術工芸作品を多数展示します。午後2時から作品制作の無料講習を実施します。

11月22日(火)～27日(日) 10時～17時(初日12時から最終日16時まで) / コール田無 / 竹内 ☎042・422・7743

第9回チャリティーカラオケ大会

西東京明るい社会をつくる会 皆さんそれぞれが衣装を工夫され、すばらしい歌声を披露してくださいませ。ぜひ聴きに來てください。

11月24日(木) 10時半～17時 / 保谷こもれびホール / 宮崎 ☎090・7006・4091

ほめるより、一緒にようせい

アドラー流 子育て

NPO法人 まちかど保健室 / アドラー流子育てって、お母さんもお子さんも気が楽になるようです。やる気スイッチがうまく押せたら互いに幸せですね。

11月26日(土) 13時半～16時 / 西東京市民会館 / 講師：成瀬夕子(勇気づけ親子心理学講座講師) / 参加費300円 / 50人(要申込) / ☎042・463・9560

第7回 定期演奏会

ウインズバストラレ楽団

ゲストに「しゅわクラブ」しゅわにゃん」のみなさんをお迎えしてお届けします。ぜひ、お誘い合わせてお越しください。

11月26日(土) 13時半開場・14時開演 / 保谷こもれびホール / 西原 ☎042・424・4481

トリムのつどい(シニア向け健康講座)と会員による発表

西東京市トリム連合会

老いても足で歩きましょう。老いても口から食べるまち西東京。この目標に力をそそぐ、田無病院長の話を聞いて元気百倍。

11月28日(月) 13時半～16時 / 西東京市民会館 / 講師：丸山道生 / 小野 ☎042・462・1715

サークルから 会員募集

ひばりが丘親子囲碁サークル

小学生を中心として、保護者も一緒に囲碁を楽しんでいます。

毎週土曜日 / 10時～12時 / ひばりが丘公民館 / 月額250円 / 山田 ☎042・465・1081

コスモス

一緒に楽しく歌ってみませんか？新しい歌が覚えられますよ。

11月3日(水) 13時半～16時 / 田無公民館 / 月額2千円 / 松山 ☎042・463・9560

おたのしみ川柳

今月のお題「母」

我が儘な娘もいつか母親に / 母ごころ過不足衡る秤り無い / 卒寿母なお凜として米を研ぐ

編集室では、みなさまの投稿をお待ちしています。氏名・住所・電話番号を記入の上、お近くの公民館に郵送、メール、持参でお寄せください。

1月号のお題「父」です

締切 11月15日(火)

高齢者男の料理教室

若返りのレシピで楽しくおしゃべりしましょう。

第2回曜日 / 13時～16時 / 保谷駅前公民館 / 入会金千円 / 月額2千円 / 田村 ☎090・9970・6632

保谷混声合唱団

音楽好きならコーラスが初めてでもOK。親切に指導します。

毎週金曜日 / 19時～21時 / 柳沢公民館 / 入会金千円 / 月額4千円(学生2千円) / 大津 ☎042・462・1395

高嶺会

登山愛好サークルです。体験山行もできます。例会見学歓迎。

山行：月4～5回 / 例会：第1木曜日19時～20時半 / 田無庁舎 / ほか / 月額2千円 / 友野 ☎042・469・2362

西東京風の会

文学、社会問題を学習し、楽しくいそいでいるサークルです。

第4火曜日 / 14時～16時 / 田無公民館 / 月額千円 / 小林 ☎042・424・0445

パンジー英会話

初・中級クラス・ネイティブの先生とレッスン。体験OK!

毎週水曜日 / 19時～21時 / 柳沢公民館 / 入会金2千円 / 月額4千円 / 梶島 ☎090・8847・9384

ひまわり会

歌唱力アップ、ストレス解消、楽しくカラオケを歌いましょう。

六月書道会

書道・ペン習字をマイペースで楽しみながら学びませんか！

第1・3月曜日 / 10時～12時 / 柳沢公民館 / 入会金2千円 / 月額2千円 / 後藤 ☎090・5781・3386

パレリア(フラダンス) / 体験会やっています。一緒に楽しく踊りましょう。

月3回月曜日 / 13時～15時 / アスタ市民ホール / 入会金千円 / 月額3千円 / 山口 ☎042・424・4893

韓国語を学ぶ会

一緒に韓国語を勉強しませんか。見学随時。初級・中級・上級別。

毎週日曜日 / 9時半～13時 / 田無公民館 / 入会金千円 / 月額3千円 / 中村 ☎042・421・8540

*金額の記載がないものは無料です。

ひばりが丘公民館 改修工事のお知らせ

ひばりが丘公民館では、平成29年1月下旬までの予定で外壁補修・屋上防水工事を行っています。工事期間中、駐輪場の使用制限や騒音、異臭などご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

編集後記

子どもの貧困について3カ月ほど学んだ。自分とは縁遠い話だと思っていたが、背景にある社会問題をたどっていくと自分にも関係のあることばかり。他人事ではなかったのだ。(あ)

公運審はいま

7・8月活動報告

公運審委員 野間 春二 / 公運審での審議や活動内容についてお知らせします。

【定例会開催日】

7月27日・8月24日 / 公民館運営審議会の、定例的な審議事項として、「事業計画書・事業報告書について」があります。事業年度の、第2四半期をむかえたこの時期には、各館の年度事業目標にそった、主催事業講座が具体的な計画書として、多数提示されてきます。

「公民館だより」の原稿締め切りが早まります

平成29年1月1日号と2月1日号の原稿締め切り日は、年末年始の休日の関係で左記のとおり変更となります。掲載を希望するサークルは、お早めの提出をお願いいたします。

1月1日号 11月15日(火) / 2月1日号 12月15日(木)

事業目的、達成目標、学習内容などが記されています。講座実施後には、目標の達成度、参加者の評価、担当者の自己評価などが「事業報告書」として、提示されてきます。

今年度は、平成28年3月の公民館運営審議会の場で、館長より、「西東京市公民館の主催事業における市民との協働・市民参加のあり方について」諮問がありました。公民館運営審議会としては、答申のための「起草委員会」のワーキンググループを立ちあげ、毎月1回の臨時の委員会を取り組んでいます。毎月定例の公民館運営審議

公民館運営審議会

時 11月30日(水) 18時半 / 場 柳沢公民館 / 内 事業計画・報告について / 運 柳沢公民館 / ☎042・464・8211 / 希望する方は傍聴できます